

(別表2)

事業所名 グループホーム ゆりの木苑

目標達成計画

作成日: 令和 4年 3月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		総合記録シートの更なる活用。	総合記録シートを主に情報をまとめる事で、ご利用者の生活をより充実したものにする。	情報を集約し見やすくすると共に、良かったケアやうまくいかなかったケアを記録する事で、職員の統一したケアを目指して活用していきたい。	12ヶ月
2		職員の育成と更なる団結そして情報共有の大切さ、コミュニケーション不足解消、分かる人に頼らず、個々の考える力や行動力を生み出したい。	新人職員の育成を研修を含めて行っていく、コミュニケーションを多く取れる環境作りをする事で団結力を深める。	まずは挨拶をしっかりと出来る職場を改めて目指したい。そこからコミュニケーションを生んでいき、考える力と協調性、行動力につなげたい。(申し送り時の工夫やトレーニング)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。